

セルビブリオ・ジャポニクス由来の α -グルクロン酸エステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1178

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、アルファ-グルクロンイダーゼ（EC 3.2.1.139）は、次の化学反応を触媒する酵素です： アルファ-D-グルクロンシド + H₂O $\leftrightarrow$ アルコール + D-グルクロン酸。したがって、この酵素の二つの基質はアルファ-D-グルクロンシドとH₂Oであり、その二つの生成物はアルコールとD-グルクロン酸です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、具体的にはO-およびS-グリコシル化合物を加水分解するグリコシダーゼです。この酵素クラスの系統名はアルファ-D-グルコシドuron酸グルクロンヒドロラーゼです。この酵素はアルファ-グルコシドuron酸酵素とも呼ばれます。

別名 EC 3.2.1.139; アルファ-D-グルコシドuron酸グルクロンヒドロラーゼ; アルファ-グルコシドuron酸酵素

製品情報

由来	セルビブリオ・ジャポニクス NCIMB 10462
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.139
CAS登録番号	37259-81-7
分子量	97904.6 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	27.72 U/mg
濃度	183.48 U/ml
最適pH	6.3
最適温度	< 55°C
単位定義	1単位は、アルドuron酸混合物から1分間に1 μ molのD-グルコース相当量を放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 4°Cで保管してください（常温で発送されます）